

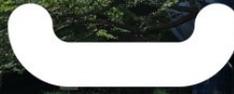
2019 **10/10**
19:30-22:00

Event

場所 CAFE SALVADOR BUSINESS SALON

公園の未来を 面白がる会

O M O S H I R O G A R I S T



ゲスト ULTRA PUBLIC PROJECT メンバー・日建設計 伊藤雅人
参加費 500円 定員 40名 主催 町田市×○○を面白がる会
企画・運営 オンデザインパートナーズ / スタジオゲクマガイ / YADOKARI

都市公園法が改正され、民間事業者も公園の活用・魅力向上に参入しやすくなるなど、公園のポテンシャルを柔軟な発想で引き出そうという取組みが進んでいます。しかし、まだまだ多くの公園の現状としては、子どもたちの活動を制限をする看板が相変わらず目立ちます。実際に公園を使ってイベントを開催するにしても、管轄の自治体の後援が必要で、実現までには多くの手続きが必要です。

本来、公園とは周辺住民の心に豊かさを生み出す存在だったはず。今回のイベントでは、町田市にある「芹ヶ谷公園」を題材に、自治体関係者も民間企業も市民も一緒になって、「未来の公園」像を考えていきたいと思っています。そして、いいアイデアが出たら、これから生まれ変わろうとしている「芹ヶ谷公園」で一緒に実現化させて行ければと思っています。

◎イベント概要

- 【日時】2019年10月10日（木）19:30-22:00
- 【場所】CAFE SALVADOR BUSINESS SALON
- 【住所】東京都中央区日本橋茅場町1-5-8 東京証券会館1階
- 【アクセス】茅場町駅8番出口直結
- 【参加費】500円（現地払い、ワンドリンク付き、アルコールは併設カフェで購入可）
- 【申込】Peatixでお申し込み頂くか、メールでの参加表明をお願いします
- 【定員】40人 / どなたでも参加可能

◎ゲスト登壇

ゲスト：ULTRA PUBLIC PROJECT メンバー / 日建設計 伊藤雅人

“We are the city.”の旗印の下、ハード面の開発ではなくさまざまなソフトウェアの力で街づくりを考えて提案し、「いろいろなバイアスを取り払ったピュアな目で」街を見直していくことを身とする「ULTRA PUBLIC PROJECT」（ユニットメンバー：Rhizomatiks Architecture、ティー・ワイ・オー、電通ライブ、日建設計、プロペラ・アンド・カンパニー）。昨年、2018年10月に東京ミッドタウンで実施された「PARK PACK」では、あたらしい公園のありかたをつくりだす、そんな可能性がまった、「動く公園」を提案して話題を呼んだ。未来の街を、デザインやテクノロジー、エンターテインメントなど、ソフトウェアの視点で考え、そして変えていくプロジェクト。そのメンバーである日建設計の伊藤雅人は、PARK PACKの企画段階から参加。日建設計の新規事業部であるPUBLIC ASSET LABIにて、都市公園や街路をはじめとする様々なパブリックスペースの計画から運営までをトータルプロデュースする事業に取り組んでいる。

10/10 開催：お申し込み詳細はこちら→



QRコードが読み込めない場合は、参加者のお名前と人数を「machida.park@gmail.com」までお知らせ下さい。